

再起を期して、新たな決意



昨年の総選挙では、皆様の力強いご支援を賜りながら結果を出すことができず改めてお詫び申し上げます。その後、多くの方から直接のお声がけやお手紙、メールをいただき、決意を新たにいたしました。大逆風の中で私を信頼してくださった117,315票のご支援と16年間にわたり培ってきた経験を政治の建て直しに生かせるよう、捲土重来を期してまいります。

景気の低迷、少子高齢化や地球環境問題など内外に困難な課題が山積しています。それは、日本の潜在的な力を引き出す改革が停滞し、課題を乗り越える政治力が不足しているからです。政権交代をしても日本を覆う閉塞感は払拭できません。政権公約を実現する最大の武器である予算編成も財政赤字を拡大するだけで、デフレ克服や将来不安を解消するための予算とは程遠いものとなりました。これは経験不足からくるというよりも、総理の信念のなさによるものだと思います。しかし、政府与党の悪口や批判をしていても政治の質を高めることはできません。今求められているのは、政治家や政党の

信念と、それを支えていく骨太な政策です。

これまで「政策で政治を変えたい」との思いで現場に根ざした政策立案に取り組んできました。野にあってこそ、学べることがたくさんあります。人の出会いを大切にしながら、現地現場の課題をしっかりと受け止め、前向きな政策競争の一助になるような情報発信をしていきます。そのためにも、政治経済の評論や講演・政策研究活動に積極的に取り組んでまいります。月刊VOICE 2月号には、田原総一郎氏との対談が掲載されています。また春には官邸主導をテーマにした本を出版する予定です。そして私のホームページでも「達也の直球勝負」として政策提言を随時発信しています。ぜひご覧いただきご意見を頂戴できれば幸いです。

日本の明るい未来を切り拓いていくことができるよう全力で行動してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど心からお願い申し上げます。

伊藤達也

田原総一郎氏との対談記事 月刊VOICE 2月号に掲載 「『東アジア共同体』より効果的な経済戦略」



なぜ鳩山不況に陥ったのか、あるべき「成長戦略」は何か。田原総一郎氏の鋭い質問に答えます。



TV朝日「ワイドスクランブル」生出演



9月30日、亀井大臣が提唱した「支払猶予法案」の是非について大塚副大臣と激論を闘わせました。

活動報告



「首相官邸25時」(仮題) 今春、刊行予定

2008年、首相補佐官として官邸に入り政権の危機管理を担いました。

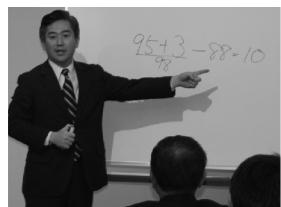
その経験から、官邸主導にはどういう仕掛けが必要か、政権が取り組まなければならない日本の課題とその処方箋は何か。抵抗勢力はどこに潜むのか。率直に書き下ろしました。

官邸主導を掲げる鳩山首相に贈る一冊です。

講演活動

景気回復へ打つべき一手は何か。社会保障を建て直す道筋をどう描くか。

自らの経験をふまえつつ、お話をさせていただいています。ぜひ、お声かけください。



達也の 直球勝負

伊藤達也のホームページ（www.tatsuyaito.com）にて公開しています。一部を抜粋しました。
全文は是非ホームページをご一読ください。

ものづくりに、未来を示せるか

2010.1.4 公開

ものづくりの未来が危うい。鳩山政権の発足後、ものづくりへの逆風が吹き荒れている。円高容認発言、2020年までにCO₂の25%削減、環境税の導入、製造業での派遣禁止、最低賃金1,000円、法人税の高率維持。その全てが、「ものづくりは日本から出て行け！」というメッセージとして現場に伝わっているのを、鳩山総理は気付いているだろうか。>>続きを読むはサイトで

イベントで終わらせてはいけない 事業仕分けと規制改革

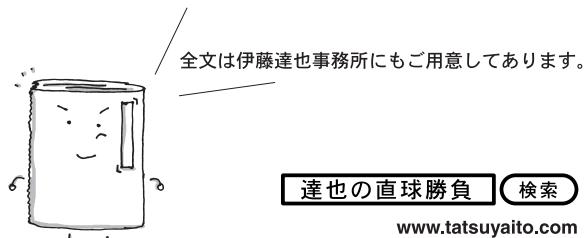
2009.12.21 公開

47%。時事通信社が行った12月時点の世論調査で、鳩山内閣の支持率が9月の内閣発足以来、初めて5割を割り込んだ。普天間問題、来年度予算時の国債発行額における鳩山内閣の迷走が影響した形だ。>>続きを読むはサイトで

プロフィール 1961年生まれ（48歳）／1984年 慶應義塾大学法学部卒業 松下政経塾入塾（5期生）／1987年 米国カリフォルニア州立大学院客員研究員 1993年 衆議院議員初当選（以来、5期当選）／2000年 通商産業政務次官／2002年 金融担当副大臣／2003年 金融・経済財政政策担当副大臣／2004年 金融担当大臣／2005年 自民党政調会長補佐／2006年 自民党幹事長補佐／2008年 内閣総理大臣補佐官（社会保障担当） 現在 PHP総合研究所 特別研究員／（財）松下政経塾 評議員／自民党22選挙区支部長

伊藤達也事務所

〒182・0024 調布市布田1・3・1ダイヤビル2F TEL 042・499・0501 FAX 042・481・5992 メール tatsuya@tatsuyaito.com



達也の直球勝負 www.tatsuyaito.com

鳩山首相・菅副首相こそ 小沢研修が必要ではないか

2009.12.7 公開

日経平均株価は9月の政権発足後に1割近く下落し、主要国では一人負けとも言える状況だ。「鳩山政権は売り」という声が現実のものになってきている。その一番の原因是、官邸が機能していないことにある。>>続きを読むはサイトで

小泉改革の逆回転？ 亀井モラトリアム構想

2009.10.1 公開

亀井静香氏が小泉政権下の竹中平蔵氏と同じように郵政と金融を兼務する大臣に就任した。早速、「小泉・竹中のやった逆をやればいい」と、借金返済を3年間猶予するモラトリアム構想を打ち上げ、金融社会主義に向けての号砲を鳴らした。

>>続きを読むはサイトで